

地域経済

当金庫は、地域における課題解決に向け、地域内外などのパートナーと連携し、また共有価値を創造することで地域経済の持続可能な発展に貢献してまいります。



- ・創業者支援
- ・販路拡大支援(ビジネスマッチング)
- ・助成金・補助金申請支援
- ・事業承継・M&A支援
- ・経営改善・事業再生支援
- ・中小企業景気動向調査
- ・地方創生の連携に関する地方公共団体との協定
- ・外部支援機関との連携
- ・杜の都信用金庫、米沢信用金庫との姉妹金庫締結
- ・全国の信用金庫のネットワーク活用及び協力
- ・会員ならびに総代会との連携

地域環境

当金庫は、地域の環境保全に積極的に取り組みます。また事業活動においては、環境への負荷を抑えるなど環境に配慮した適切な活動を行ってまいります。



- ・「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則(21世紀金融行動原則)」への署名
- ・二酸化炭素排出量・廃棄物排出量・排水量の削減
- ・ペーパーレス化
- ・リサイクル活動
- ・クールビズ・ウォームビズの実施
- ・「紫波企業の森づくり」森林環境保全活動の実施
- ・「八幡平松尾鉱山跡地」森林再生活動の実施
- ・カーボン・オフセット通帳の活用
- ・通帳レス口座の導入開始
- ・印刷物について環境に配慮した仕様への転換
- ・金庫内のプリンターに環境負荷低減タイプのトナーを導入
- ・エコカー・エコ住宅を対象とした金利優遇制度の実施
- ・再生可能エネルギー事業向け融資への取り組み
- ・地域の美化・清掃活動への参加

もりしん SDGsマップ

盛岡信用金庫は、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」を金庫活動につなげ、地域社会の繁栄に貢献することで、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

地域社会

当金庫は、地方創生に向け、次世代につながる賑わいのあるまちづくりの実現を目指し、多様な人財が活躍できる環境の整備に努めてまいります。



- ・認知症サポーター養成講座の全職員受講
- ・高齢者疑似体験講座の全職員受講
- ・杖のご来店のお客さま向けに全店舗カウンターに「杖ホルダー」の設置
- ・全店舗に耳が不自由な方用の「拡聴器」の設置
- ・団体旅行の開催
- ・もりしんマネースクール(出前授業)の実施
- ・もりしん職場体験学習の受け入れ
- ・障がい者雇用への取り組み
- ・ATM全台に「視覚障がい者対応ATM」を導入
- ・全店舗に「コミュニケーションボード」、「筆談ボード」の設置
- ・お客さまの財産を特殊詐欺等犯罪被害から守る活動
- ・マネーローンダリング・テロ資金供与対策
- ・反社会的勢力の排除に向けた取り組み
- ・「信用金庫の日」(6月15日)の職員とそのご家族による献血活動の実施
- ・小さな親切運動
- ・災害義援金の取り扱い
- ・各種文化講演会開催・セミナー等の実施
- ・子育て世帯応援商品の販売
- ・スポーツ、教育、文化関連事業への協賛
- ・法律、税務無料相談会の開催
- ・地域行事への参加
- ・お取引先合同新入職員研修の実施
- ・ワークライフバランスの取り組み

